

正月飾いづくりの会

令和6年 12月20日(金)本郷幼稚園

今年のもちつき会は、お正月の飾りづくりを知る会にしました。行事のいわれを知り、五感を使って体験した様子をお伝えします

こういうの
見たことある？



何に使うと思う？



こういう形、見た
ことある？



園長先生から紙垂(しで)のお話を聞きました。
この紙の向こうは神様のところ、紙のこっちは、
人の住むところって分ける印なんだそうです。

もちの上にあるみかんは
「だいたい」。いいことが
ずっとつづくようにという
言われだそうです。

新しい神様がこの鏡から出て
きて、座るところ「鏡もち」
を作る話を聞きました。

幼稚園のなかに新しい神様が来てくれる鏡もちづくりに
子ども達はワクワクし始めました。

まずは、昨日子ども達が、といだもち米がふかしあがるのを待ち
ました。

もち米がおこわになった合図は来るかな？



合図は煙だったんだね！

音もしたよ！
いいにおいもしてる～

おこわになりましたよ～！
煙がもくもく！！



本当におもちに
なった！！

もくもくあがる煙、音、ほんわか炊けたいいにおい！
さ、あつあつのうちに鏡もちづくりです。







できたあ！！

園長先生が出来立てのお餅を重ねてみせてくれました。みんなから歓声が上がりました！

お正月を迎える準備体験を通して、子ども達は新年、神様を迎える準備ができたことを喜びました。

おや、体験を遊びにしたいくなる子がいましたよ！

鏡もち作っちゃった～



幼稚園にも神様が来て、ゆっくり、子ども達の様子を見てくださることでしょう。

新年になるころ、お家やお出かけ先で見かけることもあると思います。子ども達の新鮮な体験と重ねながら、ご家族皆さんで新年を迎えていただけたら嬉しいです。